

会社情報

2022年3月31日現在

創業

1933年5月10日

設立

1948年5月19日

資本金

64,100百万円

連結従業員数

29,020名

株式の状況

発行済株式数 206,245千株

単元株式数 100株

株主数 29,390名

上場証券取引所

東京

フランクフルト(預託証券の形式による上場)

証券コード

6645

決算日

3月31日

定時株主総会

6月

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

米国預託証券(ADR)の預託

および名義書換代理人

JPモルガン・チェイス銀行

本社

〒600-8530

京都市下京区塩小路通堀川東入

Tel 075-344-7000

国内の主な関係子会社、生産・開発拠点、研究開発拠点、営業拠点

生産・開発拠点

草津事業所

岡山事業所

綾部事業所

野洲事業所

研究開発拠点

京阪奈イノベーションセンタ

営業拠点

東京事業所

大阪事業所

名古屋事業所

三島事業所

関係子会社

オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社

オムロン ヘルスケア株式会社

オムロン リレーアンドデバイス株式会社

オムロン スイッチアンドデバイス株式会社

オムロン アミューズメント株式会社

オムロン フィールドエンジニアリング株式会社

オムロン ソフトウェア株式会社

オムロン 阿蘇株式会社

オムロン エキスパートリンク株式会社

海外地域統括本社

米州本社

オムロン マネジメント
センター オブ アメリカ
(アメリカ イリノイ州)

欧州本社

オムロン マネジメント
センター オブ ヨーロッパ
(オランダ 北ホラント州)

中国本社

オムロン マネジメント
センター オブ チャイナ
(上海)

アジア パシフィック本社

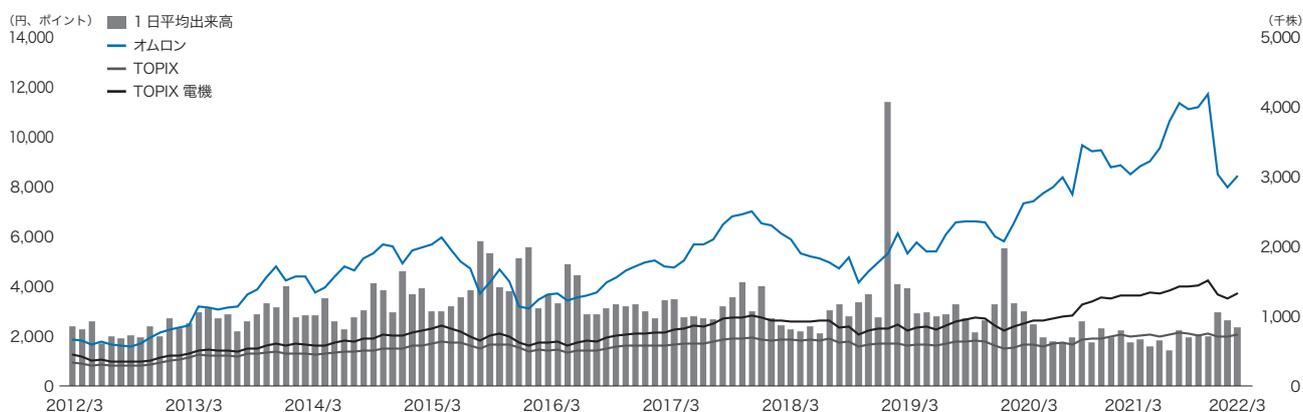
オムロン マネジメント
センター オブ アジア パシフィック
(シンガポール)

韓国本社

オムロン マネジメント
センター オブ コリア
(ソウル)

株式情報

■ 株価・出来高推移



* オムロンの株価は、2013年7月15日以前は大阪証券取引所第一部、2013年7月16日以降は東京証券取引所第一部におけるものです。

■ 株主総利回り(トータル・シェアホルダーズ・リターン)^{*1}

保有期間	3年	5年	10年
オムロン	163.6%	176.7%	506.9%
TOPIX	131.2%	144.3%	283.3%
TOPIX電機	172.4%	191.2%	361.5%

*1 キャピタルゲインと配当を合わせた、株主にとっての総合投資利回りを表します。
内閣府令で規定する計算式を参考に、2021年度末における各保有期間の利回りを計算しています。
基準となる投資開始時の株価は、3年:2018年度末、5年:2016年度末、10年:2011年度末の終値を適用しています。

■ 年間株価最高値・最安値・ボラティリティ^{*2}

年度	最高値(円)	最安値(円)	ボラティリティ(%)
2021	12,115	7,306	30.1
2020	10,040	5,330	28.8
2019	6,870	4,410	32.3
2018	6,300	3,740	34.5
2017	7,670	4,385	27.1
2016	5,120	3,045	32.5
2015	5,900	2,742	40.0
2014	5,800	3,365	30.9
2013	4,730	2,213	39.7
2012	2,478	1,436	29.9

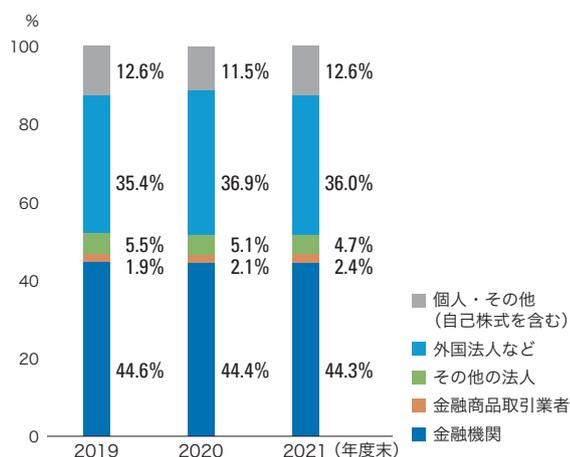
*2 ボラティリティ：価格変動リスク。数値は標準偏差。

■ 配当・配当性向

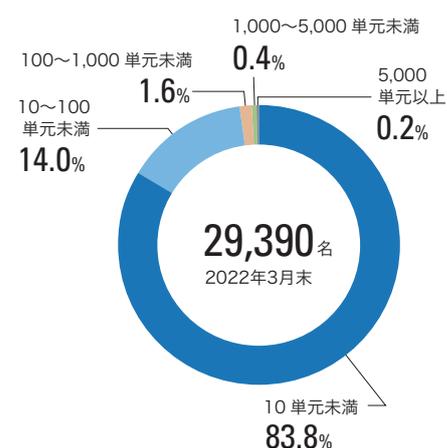
年度	配当(円)	配当性向(%)
2021	92	30.1
2020	84	39.1
2019	84	23.0
2018	84	32.2
2017	76	25.6
2016	68	31.6
2015	68	31.1
2014	71	25.0
2013	53	25.3
2012	37 ^{*3}	27.0

*3 うち80周年記念配当5円

■ 所有者別株式数比率



■ 所有株数別株主数比率(1単元:100株)



第三者保証

オムロンでは、「統合レポート 2022」の記載事項の信頼性を高めるため、本レポートに掲載されている社会・環境に関連するパフォーマンス指標のうち、下記の項目について独立した第三者機関*による保証等を受けています。

保証対象項目

- 海外重要ポジションに占める現地化比率 (P32,118)
- 女性管理職比率(グループ国内) (P32,118)
- 障がい者雇用率(グループ国内) (P32,118)

保証対象項目

- 温室効果ガス排出量 (P32,35,77,81,118)
- 売上高CO₂生産性 (P32,35,77,81,118)

レビュー対象項目

- 環境貢献量 (P32,35,77,81,118)



独立した第三者保証報告書

2022年8月25日

オムロン株式会社
代表取締役社長 CEO 山田 義仁 殿

KPMG あずさサステナビリティ株式会社
大阪府中央区瓦町三丁目6番5号

ディレクター **家弓新之助**

当社は、オムロン株式会社(以下、「会社」という。))からの委嘱に基づき、会社が作成した統合レポート 2022(以下、「統合レポート」という。))に記載されている2021年4月1日から2022年3月31日まで(ただし、「女性管理職比率」は、2022年4月20日時点)を対象とした★マークの付されている社会パフォーマンス指標(以下、「指標」という。))に対して限定的保証業務を実施した。

会社の責任
会社が定めた指標の算定・報告規程(以下、「会社の定める規程」という。統合レポート内に記載。))に従って指標を算定し、表示する責任は会社にある。

当社の責任
当社の責任は、限定的保証業務を実施し、実施した手続に基づいて結論を表明することにある。当社は、国際監査・保証基準審議会の国際保証業務基準 (ISAE) 3000「過去財務情報の監査又はレビュー以外の保証業務」に準拠して限定的保証業務を実施した。

本保証業務は限定的保証業務であり、主として統合レポート上の開示情報の作成に責任を有するもの等に対する質問、分析的手続等の保証手続を通じて実施され、合理的保証業務における手続と比べて、その種類は異なり、実施の程度は狭く、合理的保証業務ほどには高い水準の保証を与えるものではない。当社の実施した保証手続には以下の手続が含まれる。

- 統合レポートの作成・開示方針についての質問及び会社の定める規程の検討
- 指標に関する算定方法並びに内部統制の整備状況に関する質問
- 集計データに対する分析的手続の実施
- 会社の定める規程に従って指標が把握、集計、開示されているかについて、試査により入手した証拠との照合並びに再計算の実施
- リスク分析に基づき選定した会社の本社における現地往査の代替的手続としての質問及び証憑等の文書の閲覧
- 指標の表示の妥当性に関する検討

結論
上述の保証手続の結果、統合レポートに記載されている指標が、すべての重要な点において、会社の定める規程に従って算定され、表示されていると認められる事項は見受けられなかった。

当社の独立性と品質管理
当社は、誠実性、客観性、職業的専門家としての能力と正当な注意、守秘義務及び職業的専門家としての行動に関する基本原則に基づく独立性及びその他の要件を含む、国際会計士倫理基準審議会の公表した「職業会計士の倫理規程」を遵守した。

当社は、国際品質管理基準第1号に準拠して、倫理要件、職業的専門家としての基準及び適用される法令及び規程の要件の遵守に関する文書化した方針と手続を含む、包括的な品質管理システムを維持している。

以上

独立保証報告書

オムロン株式会社 殿

このレポートはオムロン株式会社が作成した「統合レポート2022」に記載されている社会・環境パフォーマンス指標について、KPMG あずさサステナビリティ株式会社(以下、「当社」という。))が実施した限定的保証業務の結果を示しています。本報告書は、限定的保証業務の結果を示すものであり、合理的保証業務の結果を示すものではありません。

保証対象項目

- 温室効果ガス排出量 (P32,35,77,81,118)
- 売上高CO₂生産性 (P32,35,77,81,118)

レビュー対象項目

- 環境貢献量 (P32,35,77,81,118)

当社は、オムロン株式会社の委託に基づき、会社が作成した統合レポート 2022(以下、「統合レポート」という。))に記載されている2021年4月1日から2022年3月31日まで(ただし、「女性管理職比率」は、2022年4月20日時点)を対象とした★マークの付されている社会パフォーマンス指標(以下、「指標」という。))に対して限定的保証業務を実施した。

会社の責任
会社が定めた指標の算定・報告規程(以下、「会社の定める規程」という。統合レポート内に記載。))に従って指標を算定し、表示する責任は会社にある。

当社の責任
当社の責任は、限定的保証業務を実施し、実施した手続に基づいて結論を表明することにある。当社は、国際監査・保証基準審議会の国際保証業務基準 (ISAE) 3000「過去財務情報の監査又はレビュー以外の保証業務」に準拠して限定的保証業務を実施した。

本保証業務は限定的保証業務であり、主として統合レポート上の開示情報の作成に責任を有するもの等に対する質問、分析の手続等の保証手続を通じて実施され、合理的保証業務における手続と比べて、その種類は異なり、実施の程度は狭く、合理的保証業務ほどには高い水準の保証を与えるものではない。当社の実施した保証手続には以下の手続が含まれる。

- 統合レポートの作成・開示方針についての質問及び会社の定める規程の検討
- 指標に関する算定方法並びに内部統制の整備状況に関する質問
- 集計データに対する分析の手続の実施
- 会社の定める規程に従って指標が把握、集計、開示されているかについて、試査により入手した証拠との照合並びに再計算の実施
- リスク分析に基づき選定した会社の本社における現地往査の代替的手続としての質問及び証憑等の文書の閲覧
- 指標の表示の妥当性に関する検討

結論
上述の保証手続の結果、統合レポートに記載されている指標が、すべての重要な点において、会社の定める規程に従って算定され、表示されていると認められる事項は見受けられなかった。

当社の独立性と品質管理
当社は、誠実性、客観性、職業的専門家としての能力と正当な注意、守秘義務及び職業的専門家としての行動に関する基本原則に基づく独立性及びその他の要件を含む、国際会計士倫理基準審議会の公表した「職業会計士の倫理規程」を遵守した。

当社は、国際品質管理基準第1号に準拠して、倫理要件、職業的専門家としての基準及び適用される法令及び規程の要件の遵守に関する文書化した方針と手続を含む、包括的な品質管理システムを維持している。

以上

保証対象項目の検証結果

当社は、保証対象項目の検証結果を以下の通りまとめました。検証結果は、保証対象項目の算定方法、集計方法、開示方法、および内部統制の整備状況に関するものです。

保証対象項目	検証結果
温室効果ガス排出量	算定方法、集計方法、開示方法、および内部統制の整備状況に関する事項は、合理的と認められる。
売上高CO ₂ 生産性	算定方法、集計方法、開示方法、および内部統制の整備状況に関する事項は、合理的と認められる。
環境貢献量	算定方法、集計方法、開示方法、および内部統制の整備状況に関する事項は、合理的と認められる。

以上

「統合レポート 2022」編集委員

グローバルインベスター&ブランドコミュニケーション本部

井垣 勉(編集長)

染川 里美(副編集長) 飯田 紀章 岡田 拓朗 小田 洋 河内 謙二 佐藤 雅之 横田 有弘

「統合レポート 2022」編集メンバー 50音順

インダストリアルオートメーション ビジネスカンパニー

北島 英隆
日岡 威彦
村上 豪

オムロン ヘルスケア株式会社

飯島 かおり
富田 陽一

オムロン ソーシャルソリューションズ 株式会社

今村 慎吾
高橋 淳志

デバイス&モジュール ソリューションズカンパニー

鈴木 克寿
安田 成留

イノベーション推進本部

大平 真琴
荻野 裕貴
北村 陽子

監査役室

奥村 俊次
尾本 江里奈

グローバルインベスター & ブランドコミュニケーション本部

池田 育利
貞森 宏治
佐藤 友美
柴田 昇
中井 めぐみ
松山 和樹
三浦 圭介
村山 優子
柳原 優
山本 剛士
山本 茉奈

グローバルコーポレートベンチャリング室

奥村 香織

グローバル人財総務本部

飯開 伸之
上島 安彦
北里 朋大
鈴木 裕一
立岡 周二

グローバルリスクマネジメント・法務本部

岡本 浩二
田邊 慶周
藤井 康雄
村上 義明

サステナビリティ推進室

上山 留美
貝崎 勝
田村 浩一
平川 靖行
山本 勇樹
吉川 由紀
劉 越

取締役室

鈴木 亮平
須永 百合子

制作協力

宝印刷グループ
株式会社ダイヤモンド社
株式会社ディライツ広告事務所

本レポートは、オムロンのウェブに掲載している財務情報やサステナビリティ情報、各種報告書で開示している内容に加え、オムロンが持続的な企業価値向上に向けて取り組んでいる内容をステークホルダーの皆様によりわかりやすく伝えることを重視しました。詳細につきましては、オムロンのWebサイトをご覧ください。

株主投資家向け情報

<https://www.omron.com/jp/ja/ir/>

サステナビリティ情報

- ・ サステナビリティの取り組み
- ・ GRI 対照表
- ・ 主要ESGデータ

<https://sustainability.omron.com/jp/>

https://sustainability.omron.com/jp/guide_line/

<https://sustainability.omron.com/jp/performance/>

報告書

- ・ 第85期有価証券報告書
- ・ コーポレート・ガバナンス報告書

https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/pdfs/yuho/20220624_85.pdf

https://www.omron.com/jp/ja/assets/img/sustainability/governance/corporate_governance/policy/20220624_governance_report_j.pdf